

(一社)甲府青年会議所2023年度

年間事業計画書(案)

にぎわい醸成室	湧き上がれ地域の魅力委員会	委員長 笠井 健弘
---------	---------------	-----------

1. 基本理念

地域の魅力を新たな視点で高め、誇りを育むことで、活力あふれる山の都の実現につなげる。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. 湧き上がれ地域の魅力事業	新たな視点から地域の魅力をより高め、地域住民とともに実感し、会員や地域住民の誇りを高める事業を開催する。	300,000	3月～10月
2. 3月例会 (地域の魅力実感)	会員が地域の魅力について学び、社会変化に応じた地域の可能性を考える例会を開催する。	40,000	3月
3. 9月例会 (あふれ出せ地域の魅力)	湧き上がれ地域の魅力事業の成果を活かし、多くの人に地域資源の魅力を実感してもらうことで、にぎわいあるまちづくりへの新たな契機となる例会を開催する。	50,000	9月
予算合計		390,000	

参考資料一覧

	資料名称
01	基本理念作成シート

審査、協議、及び審議指摘事項

● 第01回財総予定者会議 ●開催日 2022年09月15日(火曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	半角に修正してください。	修正いたしました。
02	例会名を三役会議までに入力して下さい。	入力いたしました。
03	会議の日付を入力してください。	入力いたしました。

● 第01回三役予定者会議 ●開催日 2022年9月22日(木曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	9月15日の会議の「審査、協議、及び審議指摘事項」の部分を審査へ変更してください。	「審査」へ変更いたしました。
02	基本理念の「爆発」という言葉は、マイナスイメージを含む言葉なので、再考してください。	「爆増」に変更いたしました。
03	3月例会の事業目的の中の「地域愛」は、誰の地域愛ですか。教えてください。	会員の地域愛です。
04	日本語として、「湧き上げよう」ではなく、「湧き上がらせよう」だと思います。	全体再考し、「湧き上がらせよう」の表現は変更しました。
05	3月例会と9月例会の事業目的の言い回しが似ていますが、どう違いますか。教えてください。	3月例会は会員が地域資源の魅力を学ぶことを目的としており、9月例会は地域内外の人向けと考えております。ご指摘の通り似ておりましたので、表現を変更いたしました。
06	「新たな手法」とは何ですか。新たな手法を見つけることがゴールになっていませんか。「新たな手法」を明確にすることも含めて、再考して下さい。	新たな手法とは、地域資源単体で打ち出していくのではなく、何かと掛けあわせて発信することです。分かりやすくするために「地域資源と話題性」と変更いたしました。
07	予算が実行委員会の開催の部分に多めにあてられています。なぜですか。教えてください。	9月例会は山梨ブロック大会と一緒に行うので、県内JC会員向けだと考えました。一般向けに地域資源を発信するために、事業を行うべきだと考えました。
08	山梨ブロック大会(会場はアイメッセ)は、一般の方向けになっていますので、その点も踏まえて9月例会の内容を検討してください。	はい、その点もふまえて再考いたします。
09	事業としてでなくても、会員に対して勉強会や講演会を開催するなど、公開委員会として行うこともできますので、その点も踏まえて検討してください。	実行委員会の進め方につきましては、今後どのように進めるか含めて考えていきます。
10	実行委員会自体は話し合う場であり、別で事業(イベントを含む。)をやるということであれば、相談してください。	はい、その場合は相談させていただきます。

11	「湧き上げる」「湧き上げよう」という同じ言葉を、地域愛、地域の魅力という異なる言葉と絡めてしまっているので、再考してください。	ご指摘をふまえて、3月例会、9月例会の表現を変更いたしました。
12	3月例会の事業目的と9月例会の事業目的が似ています。3月例会ではまだ地域の魅力は湧き上がらないと思いますので、再考してください。	ご指摘をふまえて、全体的に変更いたしました。「地域の魅力」ではなく「地域資源の魅力」といたしました。
13	新しいものと掛け合わせるとは、現段階でどんなことを考えていますか、教えてください。	温泉とLGBTを絡めたイベントを考えております。

● 第02回臨時三役予定者会議

● 開催日 2022年9月26日(月曜日)

● 審査

	指摘・質問	対応
01	予算合計の¥0の部分削除してください。	削除いたしました。
02	基本理念の「爆発」から「爆増」への変更はあまり変わらないのではないですか。「湧き上がらせ」などの言葉への変更を検討してください。	ご指摘いただきました通り、「爆発」から「爆増」はあまり変わっておりませんでした。爆発的に盛り上げたいという思いからつけましたが、「湧き上がらせ」に変更いたしました。
03	基本理念の「地域資源と話題性をかけあわせ」や9月例会の「話題となるような」は、わかりやすい言葉ですが、手法です。表現を変更してください。	ご指摘いただきました部分につきまして、「地域資源と話題性のシナジー」といたしました。
04	実行委員会の開催月が9月例会の後の10月までになっていますが、10月は何をする予定ですか。教えてください。	9月が最終発表でその振返り期間や引継ぎ期間と考えておりましたが、終了を9月といたしました。
05	10月までと決めるから10月で終わるということであれば本末転倒です。各団体と協議して、実行委員会として引き継ぐために年末までかかるということであれば開催月を12月まで伸ばすことも可能です。どちらにしても、まずはスケジュールを早めに決定してください。	早めに内容及びスケジュールを考えていきますが、集大成である9月を終了といたしました。まず来年の事業で成果を上げられるように活動いたします。その成果により、地域や参画団体より求められた場合は、その限りではありません。
06	実行委員会の開催を事務局で行う場合は会場費がかからないので、予算概求案を修正してください。他に事業をやるということであれば、相談の上で、予算概求案に入れてください。	実行委員会の内容を検討したうえで、予算概求案を修正し提出いたします。
07	9月例会の会場費は今のところ不要です。山梨ブロック大会と会場費を分担することになった場合には、予算概求案に入れてください。	承知いたしました。

● 第02回理事予定者会議

● 開催日 2022年9月30日(金曜日)

● 協議

	指摘・質問	対応
01	全体的に無難だと感じます。色を出してってください。	事業目的・内容に「多様性」を追加しました。地域資源と多様性の相乗効果で話題性を高め、多くの人へ魅力を知ってもらい、地域への誇りを高めることで多くの方へ情報発信していきたいと考えております。
02	シナジーが分かりづらいです。誰が見ても分かりやすい理念にしてください。	ご指摘をふまえて、「地域資源と話題性で魅力を湧き上がらせ、地域への誇りを高めることで、多種多様な人を呼び活力あるまちづくりにつなげる。」といたしました。

03	他の温泉施設の成功例は見ましたでしょうか？草津でも良い取り組みをしています。今後調べて良い事業を考えてください。	「草津温泉」の湯もみや街並みのブランディング、「玉造温泉」の美肌に特化させての集客等調べました。地域資源を多くの方に周知し、地域に人を呼べるような施策を考えていきます。
04	9月例会の「これまで培った施策」がいつからなのか分かりづらいです。分かりやすい表現をお願いします。	「今年度」を追加いたしました。
05	実行委員会の進め方のイメージを教えてください。	まずテーマを確定し賛同者を募り、地域資源の魅力を打ち出す施策を構築します。9月例会でその施策を打ち出して、地域内外多くの人へ発信したいと考えております。
06	実行委員会の開始時期が3月から10月の意図を教えてください。早めに1月から動いていくことも考えてください。	3月例会がスタートと考え、9月例会を集大成とし、10月をフィードバックや引継ぎ期間と考えております。ご意見いただきました通り、1月スタートも考えてまいります。
07	実行委員会にはどのような人を呼ぶ予定でしょうか。	甲府JCメンバー、地域資源の有識者、旅行会社、多様性に関する方、県内大学生、ボランティアスタッフ等を考えております。
08	実行委員会での立ち位置やすみ分けはしっかりと考えてください。個別の時で構いませんが、しっかりと記載してください。	立ち位置や進め方含め、個別議案書にしっかりと記載します。
09	例会名が分かりづらいです。チラシにした時など分からないタイトルになってしまうので、再考してください。	3月例会は会員が地域資源の魅力を実感する機会と考えておりますので、「地域資源の魅力実感」としました。 9月例会は「地域資源の魅力発信」といたしました。

● 第02回財総予定者会議

●開催日 2022年10月13日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	3月例会の会場を検討していますか。	まだ具体的に決まっていないので、早急に検討いたします。
02	予算概求案を修正してください。	予算概求案を修正いたしました。
03	実行委員会は何回程度開催予定ですか。	現段階では、8回程度と想定しています。
04	年間事業計画書の「予算」の欄の「円」を削除してください。	対応いたしました。
05	年間事業計画書の「対応」の欄には、具体的な対応を記載してください。	今後はそのように記載いたします。
06	湧き上がれ地域の魅力実行委員会の「事業目的/内容」の「話題性を高め」とはどんな状態ですか。教えてください。	地域住民が話題にし、SNS等で情報発信をしたくなるような状態だと考えています。
07	「事業目的/内容」に「誘致」「呼び込み」という言葉が入っていますが、県外の方も対象という意味ですか。教えてください。	県外の方の誘致も考えています。
08	誘致の仕方は、どんな方法を検討していますか。教えてください。	実行委員会による発信も含めて誘致の方法を構築しようと考えています。

● 第02回三役予定者会議

●開催日 2022年10月17日(月曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
--	-------	----

01	基本理念の「誇りを高める」の主語は、誰ですか。教えてください。	会員はもちろん、地域住民の誇りを高めることを考えています。
02	事業の開催回数は8回を想定していますか。	実行委員会を毎月開催することを想定していましたが、事業を行うことを検討しているので、再考します。
03	9月例会の事業目的の「これまで培った施策」とは、事業で培った施策という意味ですか。その趣旨であれば、事業としてどこまでやるかを再考してください。「今年度これまで培った施策により、」という文言は手法なので、「湧き上がれ地域の魅力事業で培った」へ変更するか、目的だけにするか、再考してください。	「湧き上がれ地域の魅力事業の成果を活かし、多くの人に地域の魅力を実感してもらい、活力あふれるまちづくりにつなげる例会を開催する。」と修正いたしました。
04	「誇りを高める」の主語がわかりづらいです。地域住民の誇りを高めて、誰からも愛されるまちづくりをするとすると、地域住民が発信することが前提となっています。誰の誇りをどのようにして高めるのか、まちをどの状態にしたいのか、わかりやすい表現にしてください。	「地域の魅力を高め、誇りを育むことで、活力あふれる山の都の実現につなげる。」と変更いたしました。
05	3月例会の事業名の「創出」は、新しいものを作り出すイメージです。今ある可能性を広げるという意味であれば、「創出」ではありません。事業目的と繋がらないので、事業名と事業目的を変更してください。	会員がまず地域の魅力を感じる例会と考え、「地域の魅力実感」と変更いたしました。

● 第02回予定者臨時三役会議

●開催日 2022年10月23日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	9月例会は会員向けですか。	地域内外の方向けと考えております。
02	9月例会の名称は、発信の際のキャッチコピーとして使う可能性もあるので、変更することを検討してください。	「あふれ出せ地域の魅力」と変更いたしました。

● 第03回事務予定者会議

●開催日 2022年10月27日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	前回のとがった年間から丸くなり読みやすくなりましたが、広げすぎていて理事長所信から離れていると思います。理事長所信を変更しないといけないような内容だと思いますので、再考をお願いします。	理事長所信達成にむけて様々な方法や角度からアプローチするために、このような理念とさせていただきます。
02	理事長所信の上部にある具体的な部分ではなく、下部にある思いを感じて考えてほしい。	地域が盛り上がり、埋もれた地域資源の魅力発信につながるような表現に修正いたしました。

第02回合同三役会議

●開催日 2022年11月05日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	所信よりふわっとしており、どの年の地域の委員会でも通じる汎用的な目的に感じます。	理事長所信達成にむけて様々な方法や角度からアプローチするために、このような理念とさせていただきます。
02	地域の魅力を温泉って書いていいのではないで	温泉のみならず、山の都の豊かな自然が生むさまざ

	しょうか。	まな地域資源の新たな魅力を戦略的に取り上げるために「地域の魅力」とさせていただきます。
03	理念の地域資源を活性化という言葉に違和感を感じます。修正をお願いします。	「地域の魅力を新たな視点で高め、誇りを育むことで、活力あふれる山の都の実現につなげる。」に修正いたしました。
04	9月例会の例会名あふれだせって変に感じます。	「あふれ出せ」という言葉は、会員が地域内外へ発信するという意味を含むと考えて用いています。
05	9月例会の予算について、補助金の種類によっては予算の半額の場合があり、予算が少ないとあまりとれないことがあります。	補助金の種類を調べるとともに、予算配分について再度財務室に確認を行います。
06	9月例会としてどのようなものを考えていますか。単に活動を発信して終わりなら「甲府大好き祭り」のように地域に残らないと思います。何をしろと言っているわけじゃないが、どのようにしたいのかもイメージできてないため	地域内外の人へ地域の魅力が伝わるよう、お祭りのようなイベントを考えております。地域に残るようなイベントになるよう、事業含めて考えていきたいと思っております。

● 第01回グループ会議

●開催日 2022年11月06日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	9月例会の名称を「湧き上がれ」ではなく、「あふれ出せ」とした理由を教えてください。	「湧き上がれ」よりも、「あふれ出せ」という言葉の方が、会員や地域住民が能動的に地域内外へ発信するという意味を含むと考えて用いています。
02	テーマは「温泉」ですか。	温泉をはじめとする豊かな自然を地域資源として活性化させることがテーマです。
03	事業は8回ですか。	当初は実行委員会の開催を考えていたため、8回を想定していましたが、事業を行うことにしたことから8回開催するとは考えていません。現在、回数も含めて検討しています。
04	基本理念の「地域の魅力を高め」は、事業目的のどの部分を指しますか。含まれていない場合は、事業目的を変更してください。	湧き上がれ地域の魅力事業の事業目的を「新たな視点から地域の魅力をより高め、地域住民とともに実感し、会員や地域住民の誇りが高まる事業を開催する。」と修正いたしました。
05	事業が10月までと記載されていますが、10月は何をする予定ですか。	事業のフィードバック期間と考えております。

● 2022年度第12回理事会

●開催日 2022年11月08日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	理念の末文がどの事業とつながるのか教えてください。	事業で培った成果を9月例会の事業目的である、にぎわいあるまちづくりの新たな発端をもって、活力あふれる山の都の実現につなげていきたいと考えています。

● 第03回財総予定者会議

●開催日 2022年11月11日(金曜日)

●審査

	指摘・質問	対応
01	年間事業計画書(案)の「事業名」の「1」と「2」の順番を、事業が「1」になるように修正してください。	事業と3月例会の順番を入れ替えました。

02	予算概求案の「事業」の「印刷費」の30,000円の内容を教えてください。	HPの作成や講演会の開催を検討しており、印刷費は講演会のアピールのために使うことを検討しています。
03	9月例会の「事業目的」の中の「新たな発端となる例会」とはどんな内容ですか。	地域資源単体ではなく、様々な角度から、地域のにぎわいを創るきっかけにしたいと考えています。
04	事業の回数を具体的に検討してください（委員長間で情報共有して年間事業のスケジュールリングをする必要があります）。	早急に事業内容及び回数を検討し、他委員会とも調整したいと思います。
05	基本理念の「新たな視点で高め」の部分ですが、なぜ新たな視点で高めることが必要であると考えていますか。	埋もれている地域の魅力を新たな視点から取り上げることで、今まで届かなかった方たちにも伝えたいと考えております。